番号		件名	審議結果
平成27年 請願第6号	新規	龍ケ崎市住民の合意を得ないまま龍ケ崎市と東日本旅客鉄道株式会 社の間で進められている J R佐貫駅名改称の協議を中止することを 求める請願	賛成少数で 不 採 択
平成27年 請願第7号	新規	「安全保障関連法案」の廃止へ意見書提出を求める請願	賛成少数で 不 採 択

賛否が分かれた議案等に対する議員の態度

〇=賛成 ×=反対 欠=欠席

※賛否の態度が異なる議案等を掲載しています。ここに掲載していない議案等は、全員賛成で可決しました。 ※議長(寺田議員)は採決に加わりません。

議案		賛召	「数									計	員名	る及び	「賛る	雪のり	列								
報告 請願 番号	議決 結果	賛成	反対	金剛寺	伊藤	岡 部	石 引	久米原	山宮	深沢	札 野	福島	山﨑	後藤(光)	滝 沢	坂本	糸賀	椎塚	油原	大 竹	後藤(敦)	寺田	杉 野	鴻 巣	大 野
議 5	可決	19	2	х	х	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	0	0	0
議6	可決	19	2	х	х	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0
議 8 修正	否決	7	14	0	0	х	х	х	x	х	х	х	х	х	х	х	0	х	0	х	0	-	0	х	0
議 8	可決	14	7	х	х	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	х	0	х	0	х	_	х	0	х
議 9	可決	19	2	х	х	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	0	0	0
報 1	承認	19	2	х	х	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0
報 3	承認	19	2	х	х	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	0	0	0
請5	不採択	8	13	0	0	х	0	х	x	x	х	х	х	х	х	х	0	х	0	х	0		0	х	0
請6	不採択	7	14	0	0	х	х	х	x	х	х	х	х	х	х	х	0	х	0	х	0	_	0	х	0
請 7	不採択	7	14	0	0	x	x	х	x	x	х	х	х	х	х	x	0	х	0	х	0	_	0	x	0

一般質問	各議員が書いています
定住促進と子育て	山 宮 留美子 議員
環境日本一を目ち	環境日本一を目指す次の取り組みは
議員 不妊治療に対する現	用を全額補助する独自制度
お閉ちいたしまた。在の市の取り組みについて	を開始しました。
健康福祉部長 当市では、	えでも、不妊治療費の助成拡
5万円の助成をしています。	充について、他市にはない龍
議員 社会状況の変化によ	ケ崎市独自の取り組みを前向
どもが欲しいということにり 晩婚化が進み いさ 子	建東福祉部長 - 提案の不妊
なっても、そううまくはい	治療費の増額については、
かない現状もあります。	現在、子育てに関連した
ト う ぎ ら し ぼ 、 ト う き 次 子 育 て 環 境 日 本 一 を 目 指	の要望いここいの代記様々な新たな事業について
しい方の支援も大切なので	ですので、今後、他市町村の
はないでしょうか。広島県	動向を重視しながら検討を
の三次市と神石高原町では	してまいります。
どの特定不妊治療に係る費今年の4月から体外受精な	をお願い致します。 議員 ぜひ、前向きに検討
生活困窮者に寄り添う	ための施策について
困窮者自立支援制度が始まり議員(今年の4月から生活	つくようになればと考えてことで、進学や就労に結び
についてお聞きいたします。	
健康福祉部長 任意事業と	以外の質問項目
いるのが学習支援事業です。して、現在取り組みを始めて	●学生消防団活動認証制
+ 冬日、10日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1	園の整備に
対象とした学習支援を行う	◆成人式について

交通事故対策について マの通事な対策について 「ボランティアで行う安全看板の設置」 「ボランティアで行う安全看板の設置」 「ボランティアで行う安全看板の設置」 「ボランティアで行う安全看板の設置」 「ボランティアで行う安全看板の設置」 について 「「「「「」」」」」」」」 など砂町にまたがる信号機の など砂町にまたがる信号機の についます。一般的に ためたちか。 市民生活部長 「「「」」」」」」」 ない」という間合せ になります。市民の になります。市民の になります。市民の になります。市民の になります。市民の になります。市民の になります。防災行政無線が聞 ログ戸別受信機の購入費用の一部を助成するちも 別受信機の購入費用の一部をして扱われます。 「「」」」」 「「」」」」」 「」」」」」 「」」」」 「」」」」」 「」」」」 「」」」」 「」」」」 「」」」」 「」」」」」 「」」」」」 「」」」 「」」」」 「」」」 「」」」」 「」」」 「」」」」 「」」」 「」」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」」 「」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」 「」」 「」」 「」」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」」 「」」 「」」 「」」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」 「」」 「」」」 「」」」 「」」	
 完つ一戸無みを 合し要ご場看等 合し要ご場看等 合し要ご場看等 合し要ご場看等 合し要ご場看等 合し要ご場看等 合し要ご場看等 中、小、「 た。 た。<	質 問
。 国 で に 中 上 を 求 の で す の 市 に 中 上 を 求 め の 市 長 市 し に 中 止 を 求 め の 市 長 市 長 龍 た が い か が の の 市 長 市 長 龍 た が の の 市 長 龍 た の の の 市 長 市 長 龍 た め の の 市 長 市 長 花 、 、 な い か が 、 た む の の の 世 の の の 費 用 は 別 の こ と に は 」 月 末 に は 」 月 末 に は 」 月 末 に は 」 日 末 に は 」 の て と の こ を ず 、 の の の で す っ い か が が 、 本 た め の 、 市 長 で す 。 い か が が 、 、 む の の の の た し た の の の し た い の の の の で す か 。 の 、 の た の の の の し た い の の の し た い の の の の し た や の の し た や の の の の し た や の の し た や の の の し た い の の の の し た や の の の の の の の の の で す 、 の の し た や の の の の の の の の の で す 、 の 、 の し た い の の の の の の の の の し た い か の の の の の の の し た い か 、 の の の し た い か 、 の の の の こ た い か 、 の の の し た い か 、 の の の で す か 。 の の の で す た い っ 、 の の の で す か 。 の の の の の 、 の の の の の の の の の の の の の	一般質問の記事は、
	は、各議員が書いています
 ◆構築 沢 幸 子 議員 「次 沢 幸 子 議員 「なった等の情報提について 「なった等の情報提について 「なった等の情報提について 「たら本当に素晴らしい。 「なった等の情報提について 「たら本当に素晴らしい。 「たら本当に素晴らしい。 「日になった等の情報提について 「日本治してまいります。 	हेर्च इ

市議会だより174号(6)

	議員 佐貫地区3本の 水位は 一佐貫地区排水路の問題点につい 金剛
に 質 も 関 組 携 設 認 た な 備 に 3 所 の し に 鉄 の し に 数 で る よ ち 号 号 の 数 で の し に 鉄 で の し に 鉄 で の し に 鉄 の し に 鉄 の し に 鉄 の し に 鉄 の し に 鉄 の し に 鉄 の し に 鉄 の し に 数 で の 、 ち 号 号 ら の 対 、 、 筒 の 、 ち も こ 、 ち ら ら ら の 対 板 で 、 ち ら ら の 対 板 で 、 よ は 市 2 路 が ち ら ら の 対 板 で 、 ち ら ら の 対 板 で 、 な に の う 市 う 部 が ち ら た の が ち ら の が ち で の が ち で う 市 の が ち に の が や で 、 で の か ち で で 、 の か ち で 、 で の が ち で 、 で 、 で の が ち で 、 で 、 で の か ち で 、 の か ち で 、 の か ち で 、 の か ち で 、 の か ち で 、 、 か ち で 、 、 か ち で 、 、 か ち で 、 、 か ち で 、 、 か や で 、 で 、 の か ち で 、 で や 、 た 、 で 、 で ち で で 、 の か ち で 、 の か ち で の 、 の か ち で う の う の か 、 、 の う の う の か う っ の う う の う の う の う の う の う の う の う の う う の う の う の う の う の う つ う の う つ う の う の う の う の う う の う つ う の う つ う の う つ う の う つ う の う つ う の う つ う つ う つ う の う の う の う つ う の う つ う つ う つ う う う の う つ う つ う の う つ う つ う つ う つ う つ う つ う つ う つ う う つ う つ う つ う つ う つ う つ う つ う つ う つ う つ う つ つ う つ う つ つ つ う つ う つ う つ う つ う つ う つ う つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ	水位は下がったが、県道下 整備について– 金剛寺博議員
職の康し祉き寄抱員 福 員た引てを園が、康伺診支安者分 員状福てコがりえ 祉 いきい実、ら保福いの援をもか が況祉はンで添て多 祉 障。続る施保保育祉し早に少準っ 交に部いシきいいく → が きとす育健士部ま期つし備た	議員 軽度の発達障がい 障がい児の成長に
なる いよト て パークシー いっちんして一就 しんちょう マープ パークシー しんして 東 いして リーク ローク ローク ローク ローク ローク ローク ローク ローク ローク ロ	みについて まれたお子さん、ご家族
報辺ぎす。また、市利 報告、 「本本」の 本本」の 本本」の 本年」の なた、 本年」の 本年」の なた、 本年」の 本 本 本 本 本 本 本 本 本 の 本 本 本 の 本 本 本 の 本 本 本 の 本 本 本 の 本 本 本 の 本 本 本 の 本 本 本 の 本 本 本 の 本 本 本 の 本 本 本 の 本 の 本 本 本 の 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	議員人口減少、少子高元物
・歴史·文化等資源の のた街家の周辺整備えたステーシ を整合性を図ってまい。 のおける街なか再生計画の もに、街なから周辺整備を でもある関東鉄 でもある関東鉄 でもある関東鉄 のたださい。 事計街整 いてまいのの	元物産販売など、様々な

般

質

問

一般質問の記事は、各議員が書いています

(7) 市議会だより174号

施温、 (本)	
油 原 信 義 議員 油 原 ではないでしようか。又、 を市内公共交通の課題と その対応策について が の認知度同力に活用したいのかと た道の駅にする事が重要 た道の駅にする特性、 地域資源を十分に活用したいので もれいな湖沼で散策でき るよう、沼底の没た。 、 るよう、沼底の次策部長 り明確なコンセプトを た道の駅にする事が重要 た道の駅にする事が重要 がるの ではたいのかと たき見を頂いております。 た道の駅にする事が重要 の を 市内公共交通の課題と	般 質
	日間
 マロン マロータリー マロータリー マロン マ	一般質問の記事は、
「「「「「「」」」」」」。 「「」」」」」。 「「」」」」」」。 「「」」」」」」。 「「」」」」」」。 「「」」」」」」。 「」」」」」 「「」」」」」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」 「」<	は、各議員が書いています
 に向けた目的は? でも、この龍ケ崎、たけるという意味も含め、この龍ケ崎、たけるという意味も含め、この龍ケ崎、たけるという意味も含め、この龍ケ崎、たけるという意味も含め、この龍ケ崎、たけるという意味も含め、これらのメリットに皆さんに皆さんにす。 かっていたちのがして、これにあったちのがす。	64

龍ケ崎大型花火大会につ後藤	く 後藤 形 て 満 員 野	「地 方 創 生 法」 に	ついて 大 竹 昇 議員	佐 貫 駅 名 改
場者数をお	あり、道の駅の整備も進め市長 駅から近く優位性も見をお聞かせ下さい。)	い。人推計値と	、、、っ見です。 算や機運などを見き て、市長は「当該効果 員 佐貫駅の改称に
万8000人という数字で市民生活部長 ここ数年4	好の鑑賞ポイントになるかようとしているところで絶	お聞きします。	年、2060年では、年少総合政策部長 2040	ます」と所信表明し、スめながら調査検討を行い
推移しております。	と思いますし、花火大会は	総合政策部長 推計総人	25人、43	、今般駅
`	, ××××××××××××××××××××××××××××××××××××	はいう」)、こう」		
万人の来場者です。 牛久沼万人、土浦花火大会では70	す。条件整備、タイミングがイベントと認識しておりま	0年には6万9588人、 は8万401人 204	人、老年人口が2万506	をしているが、効果の試のの方の債務負担の設定
水辺公園など広い場所で、	合えばできるものだと思っ	2060年には5万42		DX.
知名度アップや活性化、経	ておりますので、是非そう	99人になると推計され	れます。	見
済効果も想定できる大型花	いうアイデア、気運の醸成	ります。		▶ 影響度調査の試
会に	など盛り上げて頂きたい。	殊出生率と純移動率の惟議員 次に直近の合計特	では、高齢者を支える一人されることは2014年	経済皮及効果がある。そで、1億6500万円の
小・中学校の入学祝制度について	制度について	お聞かせ下さ	当りの人数は2・73人、2	
議員 市内小中学校入学時	を、中学校入学時には通学	総合政策部長 合計特殊	040年では、1・52人と	X
における市民サービスの現	用ヘルメットの支給を提案	出生率ですが2010年	なり、当然若い人たちが高	等々試算をして簡単に表
状についてお聞かせ下さい。		1·29 人、2011年1·	齢者を支えることが大変	れるものではないという
教育部長 当市では小学校	教育部長 経済的に困窮し	28人、2012年1·21人、	となり、龍ケ崎市から若者	ことがはっきりわかった
の新一年生に対しまして、	ている保護者にランドセル	2013年1・29人です。	の転出者増加が予測され、	ところでもございます。
給食の箸箱やスプーンを入	や制服の費用負担であった	2005年から201	市民税の減少も危惧され	議員 3億2900万の
学祝としてお渡ししており	り就学援助制度を適切に運	0年の5年間の純移動率	ます。	金は血税です。「効果
ます。	用し、ご提案の入学祝制度	は、男性0・016、女性		試算」、「機運の醸成」は市
● 土浦市ではランドセル	について他市の事例を参考	0・011、平均で0・0	の	が所信表明で
長年売ハてハる市民サービの支給を行なっています。	掲載以外の質問項目にしてまいりたい。	議員 雇用と就業並びこ	◆佐貫駅周辺地域整備に	発言をしていただきたい。した内容です。責任ある
スのリニューアルとして、	◆スクールゾーンの安全	や市民税の影響に	V	3億2900万の佐貫駅
小学校入学時にランドセル	対策について	する分析として年齢階級		名改称事業は市民との対

_	般質	員問	一般質問の記事は、	は、各議員が書いています	र्षे
消防水利について	、 滝 沢 健 一 議員	佐貫駅構内~子	◆子供ラインを! 石 引 礼 穂 議員	常磐線佐貫駅駅名改称に	「改称について 糸 賀 淳 議員
員 過日、川原代	確保が難	不特定	指導して	員市長は、今年3	及効果は1億
日直たつ手用でつ理物火災が発生しま	って、うり ミナ	> 内	レて、女校内を通	、こう一致重見にす会での私の駅名改称	らつの方円で、JRに支
rk °	義員 上水道が延申して	司いします。	てまいります。	て、「まずま幾重の醸成、市ついての一般質問に対し	00万円こ付する費用付払うとされる約3億30
たが、火災現	く地区は、消火栓で	奆	J R	んにこのテー	
栓や防火水槽	ことは理	が了解のもと	要になると思われますが、	しっかりと認識して	これらのことから、こ
りの距離	ますが、延伸が難し	利用してお	朝の登校時に1列で登校	らって、議論を進めてい	の事業については仕切り
使用	地区については防火水槽	ます。登下校の時刻は、通	じんごがにかっか できるように、通路の左	1	いし
肖方と刊バ 戸尊ごある こせんてした。 このように	て文応すべきたと考えま	当100、いえつて下寄音 勤通学の利用者が多いこ	一人重亍できる畐でライ側の点字フロックの横に	されているが このよう	庁長 崔ヶ奇行つ一本弦
れる地区が	消防水利の確保が困	に遭遇する可能性は低い	ンを引いていただけると、	U	成し、無限の可能
のか。	域であると述	ものと考えております。	児童も、駅を利用されて	正式協定締結というとこ	る駅名改称のチャ
機管理監 川原代地	た地区は、消火栓から防	現在、204	いる方も視覚で判断がで	ろまで話を進めてしまっ	スを逃したくないという
以外にも、板橋、大塚、塗	槽に水を	が 朝 7	き、通行の妨げを防ぐこ	た。住民合意は絶対条件	思いだ。
戸、羽原、貝原塚などに消	困難な地	よそ30分の間	が	だと思うがいかがか。	議員 このまま駅名改称
防水利の確保が困難な地	思われます。人命に係わ	、構内を利用し		市長 住民の皆さんに誤	の事業を進めれば、市長
あ	ことですので、地域	。車の往来もない	いいたします。	· -	の仰られるメリットが全
議員 今後そのような地	況を良	から、児童が安心してし		あれば、お詫びしなけれ	部デメリットに変わって
槽や消・	C	まい、列を乱し横に広	掲載以外の質問項目	ばならないと思っている。	しまうことを深く懸念し
ど消防水利の確保につい	きたい。	がって通行することが多	◆子ども・子育て支援事	議員 住民の方は別に誤	ている。住民合意を取っ
てどう対応していくのか。		のが現	業について	解しているわけではない。	てから進めてもらいたい。
消火	掲載以外の質問項目	者に通行の妨げだけでな	,	なぜJRと本格協議に入	
業団と連携を図り、消火きましては、県南水道企	●国際大会における当市	がりかねないと危惧してく、思わぬ事故にもつな	Т е	先させなかったのかといる前に住民合意形成を優	◆龍ケ崎版まち・ひと・し
今まで手蓴な地或を重点防火水槽につきましては、栓を新設してまいります。	7	は全児童に対し、登下咬 教育部長 馴柴小学校で おります。	下校は一多	昨年度に行った駅名攻防を持っているだけだ。うところに不信感と怒り	てと創生総合戦略につい
整備して		際は一列で通行する		よる影響	

_	般 質	員問	一般質問の記事は、	は、 各議員が書いています	व
	山 﨑 孝 ー 議員	駅名改称の賛否を	後 藤 敦 志 議員		杉野五郎 議員
土砂災害の進捗状況につ	況について	問う住民投票の実施を	実 施 を	-特別養護老人ホーム等待機ゼロに-	待機ゼロに—
議員 H25年10月16日未	担金徴収条例を制定し、同	議員 駅名改称を一旦白	行われる。そのようなこ	議員 「介護難民」につい	議員 国民年金のみの受
、台風26号により地	事業が円滑に進むよう取り	戻して、市	は、今回	ど	、非正規社員、失業
の崖崩れがありまして、地	組んできたところです。稲	に議論する意見交換会を	はあってはならないと	市長 介護が必要な高齢	により、年金加入期間の
域別としては、塗高地区、	荷新田地区、愛国学園の崖	開催して頂けないか。	思っています。	者でありながら、施設で	短い方々は、負担軽減の
馴馬町水表地区、稲荷新田	崩れについては崖上の市道	市長 政治家の責任とし	議員 何でもかんでも住	も、在宅でも適切な介護	ある特養にも入所できな
愛国学園付近のその後工事	第1-71号線が損壊したた	て公約に上げた取り組み	民投票、これはポピュリズ	サービスを受けられない	いと思われるが、どうな
進捗状況についてお伺いし	め、当市が事業主体としま	です。結果として市民に、	ム、衆愚政治になってしま	方々が、これからも数多	るのでしょうか。
ます。	して被災後、速やかに国の	性急であったり、十分周	う。全国的にそういった風	く発生してしまうのでは	健康福祉部長 負担軽減
都市環境部長 当市の把	公共土木施設災害復旧事業	知がされていないという	潮があることも懸念をし	ないかという言葉だと	により入所費用の半分程
握する崖崩れ箇所は13カ所	の採択を受け、道路及びの	思いをさせてしまったの	ている。費用面も3億30	思っております。	度になる場合もあります
です。その全てで応急工事	り面の本復旧工事を昨年9	であれば、深くおわびを	00万円の事業費に対し	議員 先程の健康福祉部	が、年金受給額が低く入
を完了しております。その	月に竣工しています。	申し上げなければなりま	て3000万円の投票経	長の答弁にありましたが、	所が難しい方もおられま
うち、さらに本復旧工事を	議員 2地区のうち、特に	せん。しかし、これからも	費、これは一般論で言えば	特別養護老人ホーム(以	す。今後も施設整備の促
必要とする箇所がご指摘の	塗高地区におきまして、早	一人でも多くの皆さんに	多いが、今回に関しては意	下特養と言う)等施設へ	進を図るとともに、在宅
3カ所です。塗高地区及び	急に工事を着手するように	ご理解を頂くように、対	思決定プロセスに市民参	の待機は146人、費用	でも適切な介護サービス
馴馬水表地区については、	お願い申し上げるととも	話を進めてまいりたい。	加が全く足りていないと	の目安は約8~15万円と	が受けられるよう、努め
急傾斜地災害防止法に基づ	に、県及び当市のサポート	議員 白紙に戻して意見	いうこと、その結果、市民	のことでした。そこでお	ていく考えです。
く急傾斜地崩壊危険箇所の	もよろしくお願いいたしま	交換を行わないのであれ	が二分されている。市民の	伺いします。	
指定並びに、急傾斜地崩壊	す。	ば、住民投票を行うこと	納得感を高めるためにも、	国民年金受給満額と、	掲載以外の質問項目
危険対策事業の採択を受		でしか遺恨を残さずに、	やはり住民投票でしか、こ	併せて同年金のみの受給	◆健康長寿実現のために
け、県事業として早期に対		市民も納得して事業を進	の事業を前に進めていく	者数をお示しください。	7 212
策工事が実施されるよう、		めることはできないので	すべはないと感じている。	健康福祉部長 月額約6	- et al
茨城県に強く要望している	現沂			000円、受	
ところです。	所の	市長(住民投票は)いた		は 約1万6000人て	
当市においても、ほとん	易街		け	すが、併給者も含んでおり	
事であり乍手、当市こおいど民有地上で施行される工	表現場	うな圣費が掛かり、市民ない。市長選挙と同じよ	いてと同一労働・同一賃金につ	 	奏施討
て急傾斜地崩壊対策事業分	▲崩	うな運動		できておりません。	